



**ペーパークラフト 東風谷早苗  
説明書**

## ○ 作製に必要なもの、あると便利なもの



はさみ: 普通のはさみと小さい工作用のものがあると便利。

ピンセット: 先にギザギザがなく、まっすぐなもの。

のり: スティックのりより液体のりの方が接着力が強くていいです。

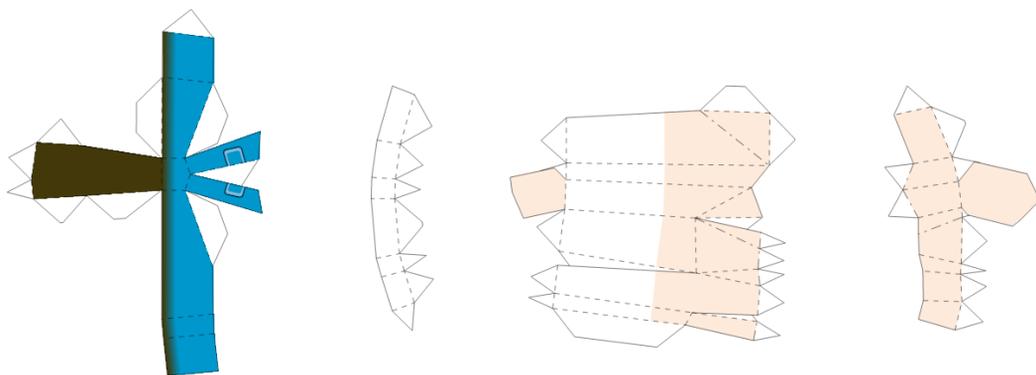
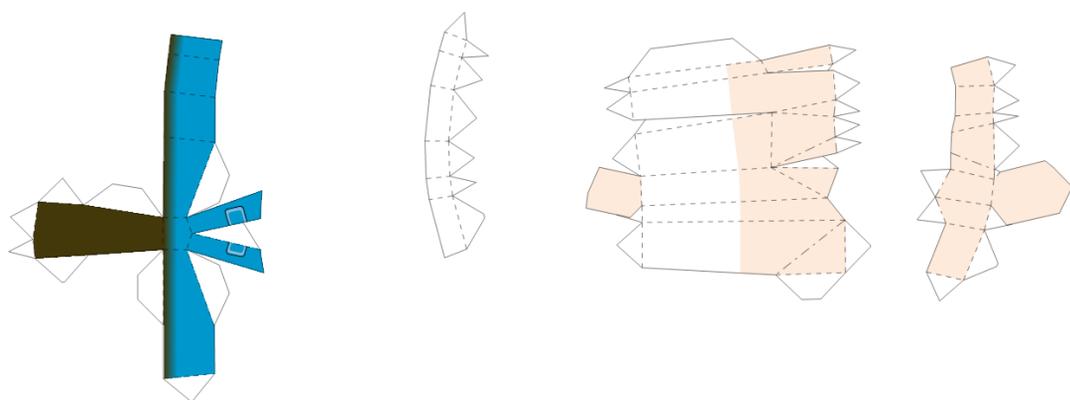
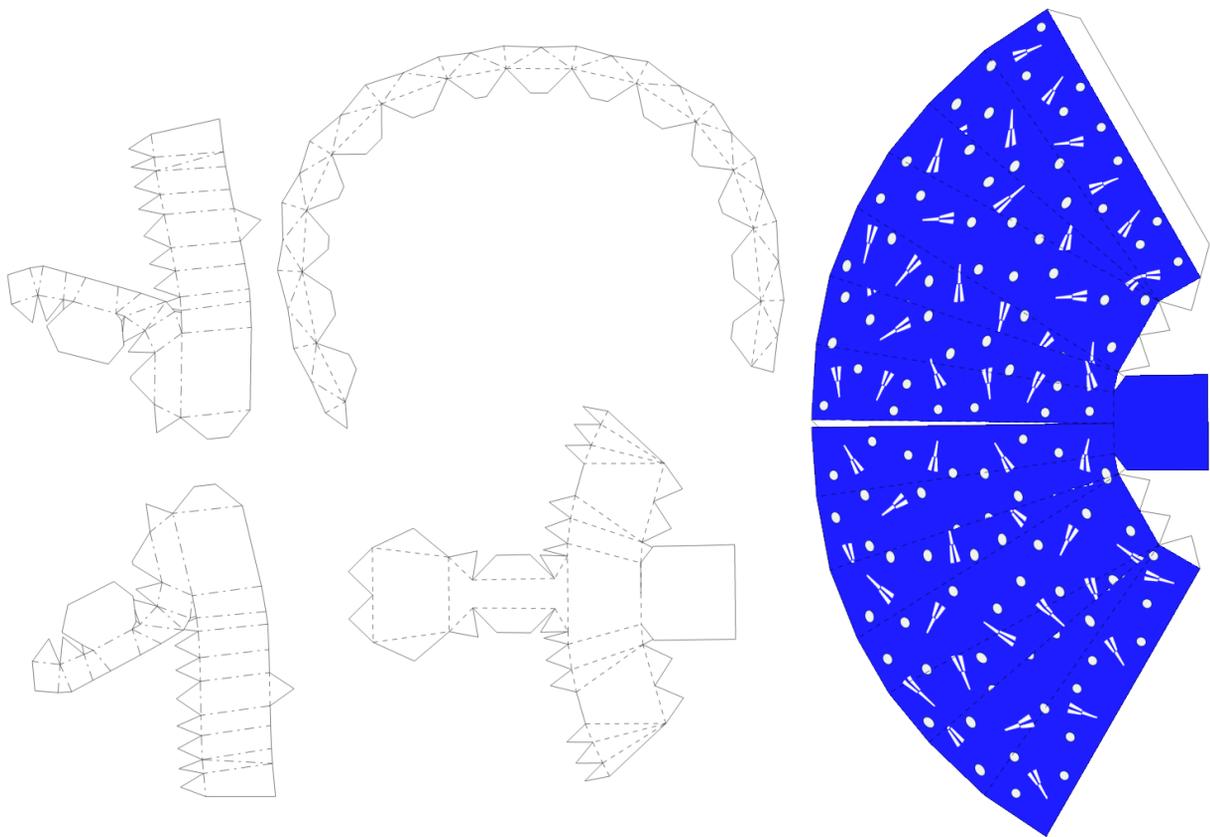
おもり: 釣具のおもりで1g弱のもので、このモデルは上手につくればそのまま自立しますが、風には弱いのでおもりの取り付けを推奨します。スカートの裏側前部に何か重りを貼るだけでも違います。

カッター: 一般的なもの はさみより使いやすいという方もいます

ペンチ: おもりを潰す時に便利

針: のりのノズルの詰まりを直したり、指の届かない場所の接着に

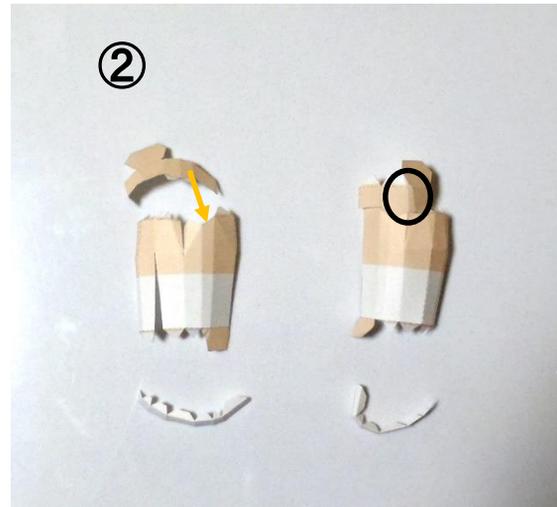
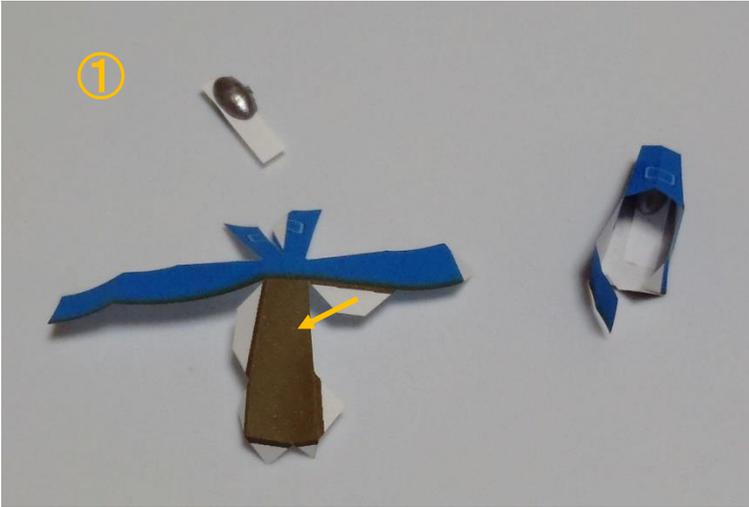
# 下半身パーツの折り目



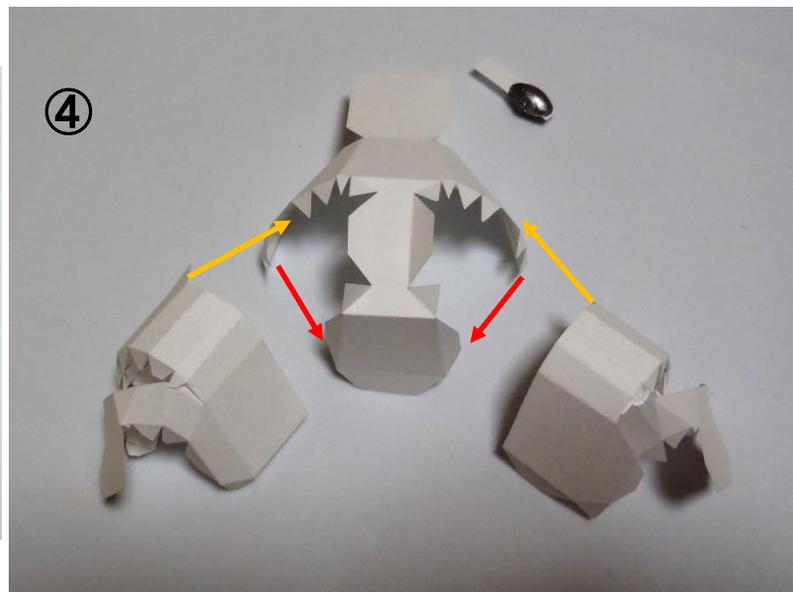


## 作成の手順

まず足から作っていきます。のりしろは全体に大きめの設定なので、接着時に他と干渉する場合があります。状況に応じて切って調整してください。また、写真は試作品のものを使用しているため、展開図と若干違う場合がありますが手順は同じです。

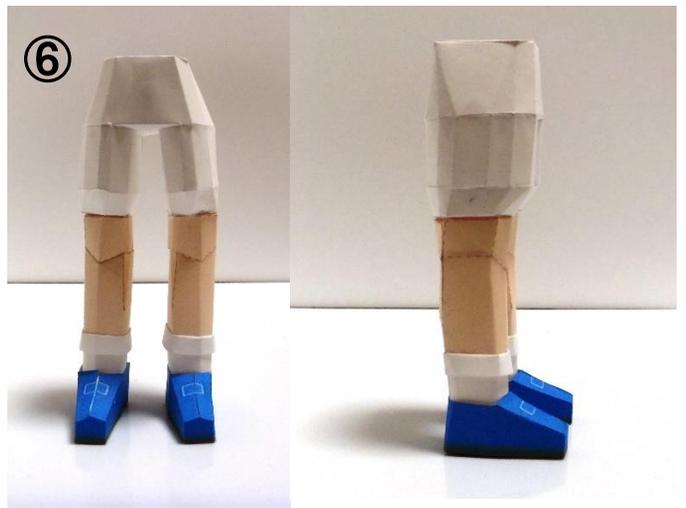
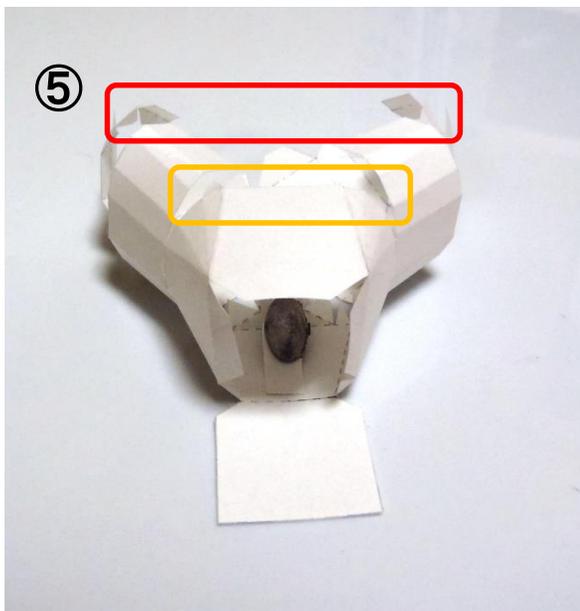


パーツを切り抜いたら折り目を付けて接着していきます。靴は正面側からサイドを巻くように接着していきます。重りは紙の切れ端をはさんで長い方にのりをつけ、足先に入れて固定します。足は正面ひざの部分から接着していくとよいと思います。

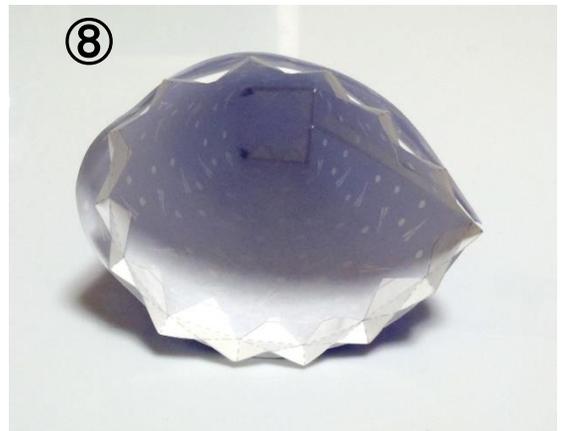
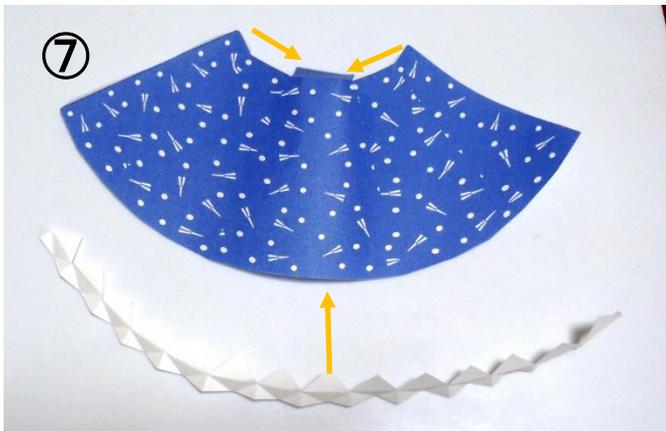


靴下の折り返しは3図のように正面から合わせて巻き付けます。

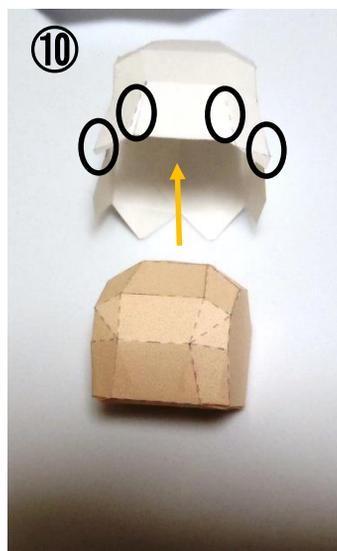
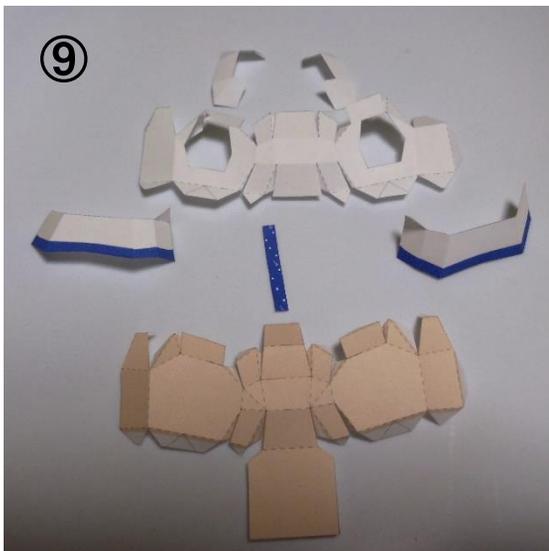
ドロワ部は腰の部分は前側にもおもりを入れます。重りは足だけにすると不安定です。最初に赤やじるしの部分を貼って腰部を作り、足は黄やじるしののりしろが逆になった部分から取り付けます。この部分は折り線が入った面が裏側になります。



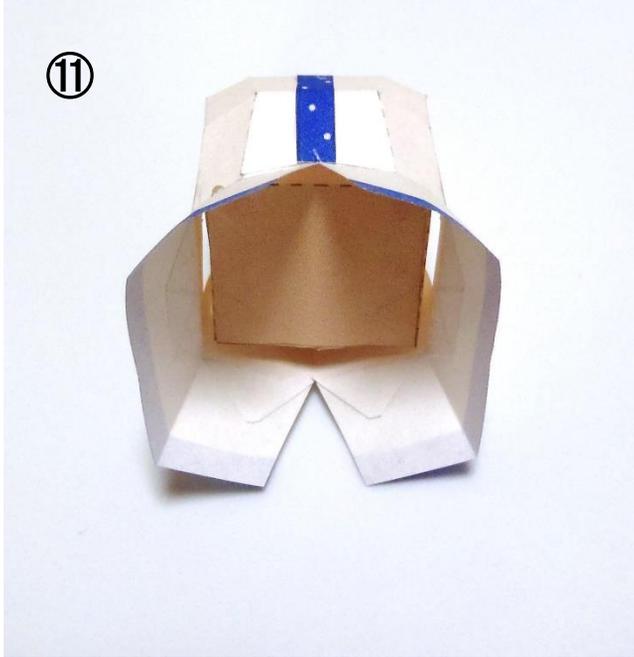
おもりを5図のように取り付けたら、足の付け根(黄)、すそ(赤)の順に巻き付けるように貼っていきます。できたら6図のように組み合わせます。



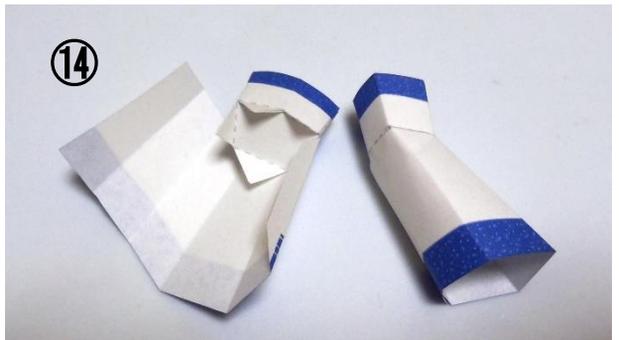
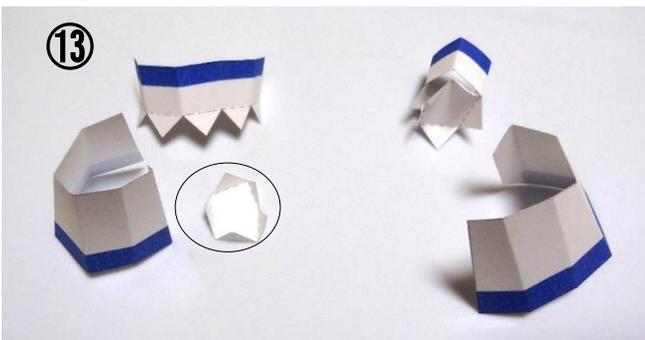
続いてスカートです。フリルののりしろは4か所前後貼るだけで十分です。



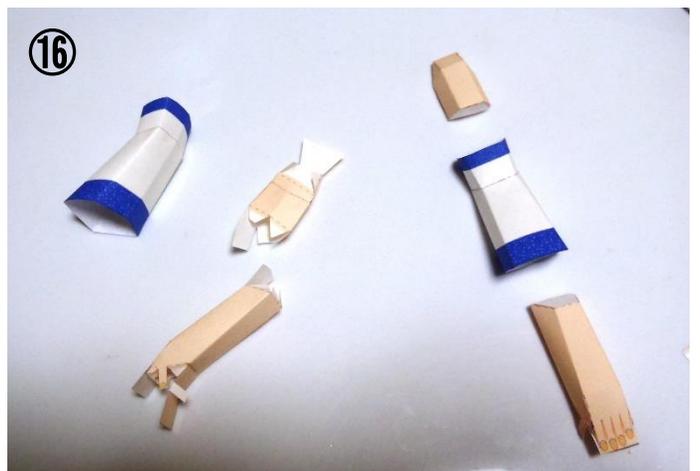
上半身です。下の体と上の服から成っています。組み立てる際は、先に服の前4か所を貼らないように注意してください(左図○)。貼ってしまうと体が入らなくなります。



体と服は肩の部分にのりをつけて接着します。服のすそは正面の部分から、巻くように貼っていきます。これまで作った部品を組み合わせると12図のようになります。傾いていますが、これは私が不器用だからで悪い例になります…。えりはここで貼ります。



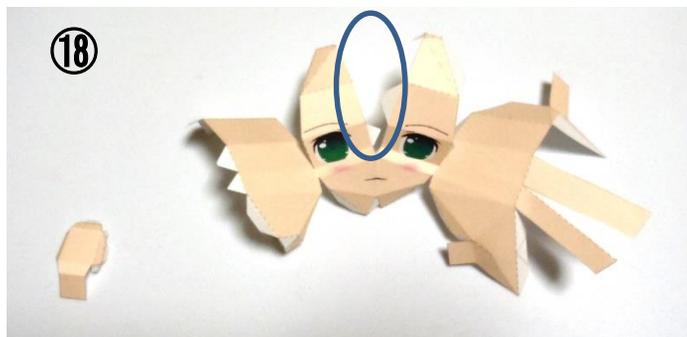
次は腕になります。まず袖を作ります。○の部品はそでの上の方ののりしろに合わせて貼り付けます。その後14図のように下を巻き付けるように接着します。



腕はちょっと複雑です。肩の方は○の部分の先に貼り付け、形を決めてから残りを組みます。



⑰



⑱

腕を取り付けたら最後は頭部です。顔は先に真ん中を貼り付けて形を決めると良いと思います。目の下は谷折りになります。



⑲



⑳

前髪は真ん中を先に取り付けて、その後横を貼るとやりやすいです。



㉑

髪の毛の装飾や首を取り付けたらいよいよ完成です。。



- ・ あとがき

ここまで作っていただけてありがとうございました。けっこう大変だったかと思います。お疲れ様でした。

今回は何を作ろうかけっこう迷っていました。紅樓夢に受かっていたのでそれ用に何か・・・と思い、直感で早苗さんにしました。多くは霊夢の流用で作っていますが、一部は新しい組み方に変更してあります。顔グラがちょっと平板な印象があるので今後もう少し改良する予定です。

- ・ 作製物の公開等について

作製物をご自身のホームページ等で公開されるのは、出典を明記していただければ自由です。事後でかまいませんのでご連絡いただければ嬉しいです。有償頒布はご遠慮下さい。

## 原作

上海アリス幻楽団様

東方Project

このペーパークラフトは東方Projectの二次創作です。